

## 島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	超早産児における重症新生児慢性肺疾患呼吸不全に対するサーファクタント追加投与の効果
研究期間	2020年3月2日～2022年12月31日
対象患者	当院において在胎28週未満で出生した新生児
対象期間	2018年1月1日～2021年12月31日
研究機関の名称	島根県立中央病院
研究責任者	小児科 金井 理恵
意義・目的	新生児慢性肺疾患（CLD）の急性増悪時にサーファクタント追加投与で肺の予後が改善されることが推測されてきましたが、効果は不明でした。 そこで本研究で、サーファクタント追加投与群と非追加投与群の背景を比較検討し、サーファクタント追加投与の効果を評価することを目的とします。
研究の方法 （試料・情報の利用 方法・他施設への提 供方法を含む）	電子カルテより、「利用する試料・情報の項目」に示す情報を抽出します。抽出データを基に、サーファクタント追加投与を必要とした症例（投与群）と追加投与を必要としなかった症例（非投与群）の2群に分け、統計処理により検討します。
利用する試料・情報の項目	識別コード、性別、生年月、在胎週数、予定日、出生時身長、出生時体重、母体合併症、母体ステロイド投与の有無、人工呼吸管理方法、人工呼吸管理期間、日齢28の人工呼吸管理の有無、日齢28の投与酸素濃度、修正36週時点の人工呼吸管理の有無、修正36週時点の投与酸素濃度、未熟児網膜症（ROP）発症の有無、ROP治療の有無と治療内容、退院前頭部MRIにおける脳室拡大の有無、退院前頭部MRIにおける脳室周囲白質軟化症（PVL）の有無、退院前頭部MRIにおける頭蓋内出血の有無、退院前心臓超音波検査におけるPHスコア、退院前肺CT所見、在宅医療導入の有無 等
試料・情報の提供の有無	試料・情報の他施設への提供 あり・ <input type="checkbox"/> なし （ありの場合、海外の施設への提供 あり・なし）
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。
結果の公表	学会報告ならびに投稿論文として公表します。
備考	

\*\*\*\*\* お問い合わせ先 \*\*\*\*\*

島根県立中央病院

小児科 金井 理恵

電話：0853 - 22 - 5111

\*\*\*\*\*